

5月28日（水）すさみ町集会・2025年原水爆禁止国民平和行進 日本政府は禁止条約の署名・批准を!!



すさみ町庁舎前集会 町長よりペナントを受け取る



すさみ町内平和行進

5月28日（水）すさみ町の平和行進出発集会です。集会の進行は加藤恵子さんです。集会前に、岩田努町長より平和行進ペナントと協賛金を地元の竹本泰久さんが受け取ります。最初、岩田勉すさみ町長の挨拶です。「世界に目を向けると武力紛争やテロ行為が世界各地で発生しています。人権尊重の社会構築、平和の社会実現は、我々人類が背負う最終的課題と言っていると思います。」との平和行進への激励をおこないました。次いで、岡本克敏すさみ町議会議員から「今なお、少なくない核兵器が存在しています。世界全体でみれば、軍縮・核兵器廃絶を求める声が増えつつありますが、一部の国ではいまだ核兵器を保有し配備しております。全人類が核の脅威に晒されながら生活を続けているというのが現実の姿です。」と連帯の挨拶が行われました。そして決意表明です。わかやま市民生協の地域通し行進者濱日新莉さんです。次いで、地元の向井いつみさんが「私は、引き揚げ船の中で栄養失調で死にかけていたということを、幼いころから母親に幾度となく聞かされ、戦争の怖さを忘れる事なく育ってきました。」とご自分の体験を語りました。

最後、すさみ町集会アピールを宮崎くるみさんが読み上げます。町役場の職員も多数参加されています。集会の参加は30人でした。平和行進です。町役場庁舎前より町内を行進して、再び役場前広場までに戻ってきました。

平和行進は、西牟婁から東牟婁へと入ります。6月2日（月）は太地町平和行進となります。

県事務局